

札幌大谷大学『2019年度防災士養成講座』募集要項

災害に対する基本的な知識と、自らの身は自らで守るための技術を持った地域住民を育成するために『2019年度防災士養成講座』を開講します。

災害が発生したときに、家庭はもちろん、地域や職場等において、人々の生命や財産に関わる被害が少しでも軽減できるよう、現場で実際に役に立つ知識と技術を一緒に身につけませんか？

<防災士とは>

“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを、日本防災士機構が認証した人です。

- 1 自助 … 自分の命は自分で守る
- 2 共助 … 地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ
- 3 協働 … 市民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する

<認定特定非営利活動法人 日本防災士機構ホームページ>

<http://bousaisi.jp/>

上記「防災士とは」をはじめ、防災士に関する詳細な情報がありますので、ご覧ください。

I 防災士養成講座開催要項

1 日時

2日間実施します。

第1日目 2019年8月31日(土) 9:00~18:00(受付8:30~)

第2日目 2019年9月1日(日) 9:00~17:40(受付8:30~)

2 場所

札幌大谷大学(札幌市東区北16条東9丁目1番1号)

地下鉄東豊線「東区役所前(札幌駅から2駅目)」駅下車2・3番出口から徒歩7分

地下鉄東豊線「環状通東(札幌駅から3駅目)」駅下車1番出口から徒歩7分

- (1) 学内は、駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用願います。
- (2) 夏休み期間のため、学食等は閉鎖しております。
- (3) 学内は全て禁煙となります。

3 受講対象者

地域住民、自治体職員、企業の防災担当者、学生など

4 定員

100名

申込専用フォームからの先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。詳細は「Ⅲ 申込方法と申込受付開始日」を参照してください。

5 講座内容

「IV 時間割とカリキュラム」を参照してください。

6 受講料

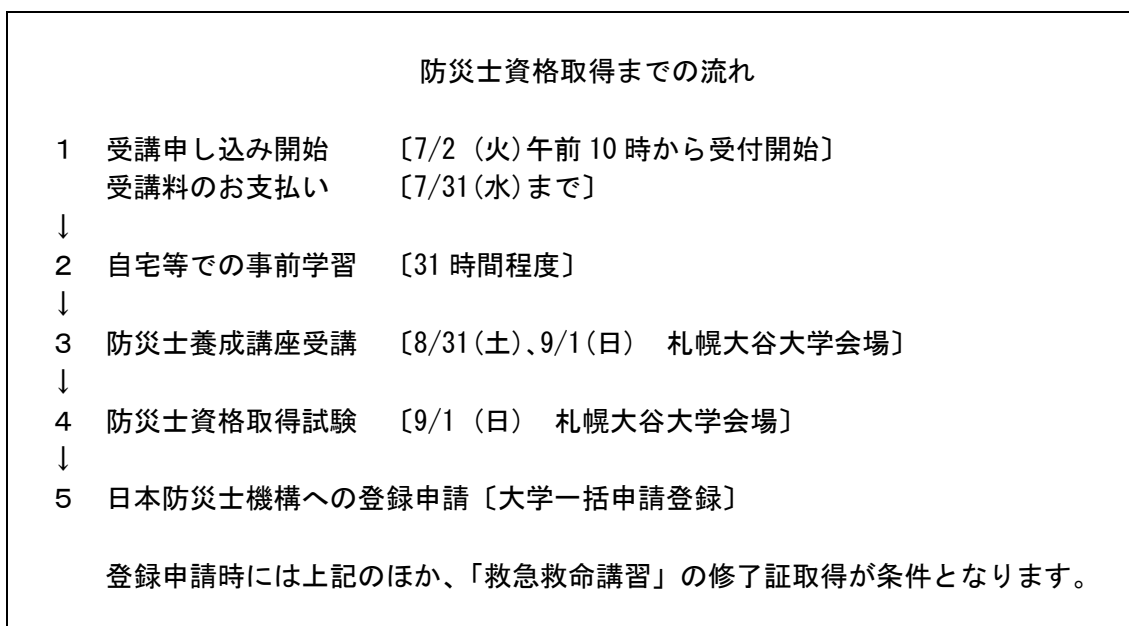
一般 51,500 円（税込）

- (1) 受講料には日本防災士機構に納める費用として、防災士教本（3,500 円）、防災士資格取得試験受験料（3,000 円）、防災士認証登録料（5,000 円）を含みます。
- (2) 受講料は指定の銀行口座にお振込みいただきます。振込先口座につきましては、お申し込み確認後に事務局よりご連絡いたします。
- (3) 一括払いのみとなります。延納や分納等の取り扱いはしておりません。
- (4) 事務局に連絡なく受講されなかった場合は、受講料の返金はできかねますので予めご了承ください。

7 その他

講座の様子を撮影し、記録・広報用（本学ホームページ、Facebook 等）に使用させていただきます場合がございますので、予めご了承ください。

II 防災士資格取得までの流れ



1 受講申し込み・受講料のお支払い

- (1) 下記「Ⅲ 申込方法と申込受付開始日」をご確認のうえ、手続きしていただきます。
- (2) お申し込みとご入金の確認ができ次第、「防災士教本」（日本防災士機構・編）と履修確認レポートを発送いたします。

2 自宅等での事前学習

- (1) 防災士養成講座開始前までの間に、届いた「防災士教本」を読んで自宅等で事前学習に取り組み、「履修確認レポート」を作成していただきます。
- (2) 「履修確認レポート」は 1 講目あたり 1 時間程度の学習時間として、31 講目で 31 時間程度の事前学習が必要です。

3 防災士養成講座受講

- (1) 2日間の会場研修にて「防災士教本」で自習した内容をより深く学びます。
- (2) 特色ある講師陣が、医療や福祉、災害、情報に関する幅広い分野を分かりやすく講義いたします。

4 防災士資格取得試験

- (1) 2日目の講義終了後、認定特定非営利活動法人 日本防災士機構による防災士資格取得試験が行われます。
- (2) 試験時間は50分間で、三択式設問により30問出題されます。
24問以上（正答率80%以上）の正解で合格となります。

5 日本防災士機構への登録申請

防災士資格取得試験合格後は、大学が一括して防災士登録の手続を行います。

6 「救急救命講習」の修了証取得

全国の自治体、地域消防署、日本赤十字社等の公的機関、またはそれに準ずる団体が主催する「救急救命講習」（心肺蘇生法やAEDを含む3時間以上の内容）を受けて修了証等を取得し、その写しを提出してください。

ただし、「防災士認証登録申請時に5年以内に発行されたものであって、発行者が定めた有効期限内のもののみを有効」とします。

Ⅲ 申込方法と申込受付開始日

1 申込方法

- (1) 申込方法は、本学ホームページにある申込専用フォームからの先着順となります。電話やFAX等他の方法による対応はしておりません。
- (2) 申込専用フォームは、6月末に本学ホームページに開設します。
- (3) 申込みを確認後、受講料の振込先口座を事務局からご連絡いたしますので、支払期日までに受講料のお振込みをお願いいたします。
- (4) お申込みいただいたメールアドレスに振込口座のお知らせ等を行いますので、受信できるように設定をお願いいたします。
- (5) お申込みの際にご提供いただく個人情報は、本講座に関する連絡のみに利用させていただきます。

2 申込受付開始日

2019年7月2日（火）午前10時から受付を開始します。
申込専用フォームの先着順です。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

3 受講料の支払期日

2019年7月31日（水）

IV 時間割とカリキュラム

[第1日目 8/31 (土)]

08:30~09:00	受付、課題提出
09:00~09:10	開講挨拶、オリエンテーション
09:10~10:10	[1 限目] 地域の自主防災活動
10:20~11:20	[2 限目] 行政の災害対応
11:30~12:30	[3 限目] 防災訓練
12:30~13:20	昼休憩
13:20~14:20	[4 限目] 防災士の役割
14:30~15:30	[5 限目] 災害とボランティア活動
15:40~16:40	[6 限目] 身近でできる防災対策
16:50~17:50	[7 限目] 災害と危機管理
17:50~18:00	事務連絡

[第2日目 9/1 (日)]

08:30~09:00	受付
09:00~11:00	[1~2 限目] 避難所運営と仮設住宅 (演習: HUG (避難所運営ゲーム))
11:10~12:10	[3 限目] 津波のしくみと被害
12:10~13:00	昼休憩
13:00~14:00	[4 限目] 近年の自然災害に学ぶ
14:10~15:10	[5 限目] 災害医療
15:20~16:20	[6 限目] 災害情報の発信と入手
16:30~16:40	防災士資格取得試験事前説明〈日本防災士機構〉
16:40~17:30	防災士資格取得試験〈日本防災士機構〉
17:30~17:40	事務連絡

なお、諸事情により、時間割が変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

V 今後の防災士養成講座

第2回防災士養成講座あるいは、第3回以降は今後学内外で調整し検討します。
決定しましたら随時、本学のホームページ等でご案内します。

以上

〔お問い合わせ先〕

札幌大谷学園法人本部総務課 田中

TEL : 011-742-8800(代)

Mail : bousaishi@sapporo-otani.ac.jp